

日田市地域おこし協力隊と
集落支援員の活動紹介

ヒ タ リ バ

令和4年度活動報告

目次



CONTENT 01 地域おこし協力隊って? ----- p 01
集落支援員って?

CONTENT 02 地域おこし協力隊紹介 ----- p 03

3年目 判田 誠太
【活動限定型】奥日田地域観光
根田 政志
【活動限定型】地場産業振興、観光誘客
安東 宣子
【活動限定型】地域振興(小野地区)

2年目 宮崎 友彰
【活動限定型】地域振興(大鶴地区)

目次

CONTENT 03 集落支援員紹介 ----- p 07

- 【前津江】 松木 健児
- 【大 山】 三笥 順子
 岡部 智香
- 【天 瀬】 久積 英敏
 馬場 一洋
- 【中津江】 清田 朱
- 【上津江】 川村 美保
- 【東有田】 後藤 真澄
- 【大 鶴】 梶原 昭彦
- 【夜 明】 福澤 恒太

CONTENT 04 お問い合わせ先 ----- p 17

01.地域おこし協力隊って？

地域おこし 協力隊 とは？

都会に住む人が田舎に移住して、3年間、地域を元気にする活動を行いながら、地域に定住・定着を図る取り組みです。

これまでの経験やスキルを使った地域の新しい可能性の模索・実行、日田での新しいライフスタイルを都市部に発信するなどの活動を行います。

それぞれ決まった地域やミッションに応じて、その地域ごとの課題解決等に取り組むのが協力隊です。

協力隊には
2種類ある!?

地域支援型

活動地域を限定し、地域における集落の維持・活性化に係る活動等を実施

0名

活動限定型

活動内容を限定し、活動内容に合致した地域活動を実施

4名

どんな活動があるの？

【令和3年度任期満了】
耕作放棄地対策、NPO法人伴走支援、鯛生金山を通じた地域振興

【活動継続中】

奥日田地域のアウトドア体験型商品造成等の活動、地場産業の振興、観光誘客に関する活動、小野地区の地域振興、大鶴地区の地域振興

02.集落支援員って？

集落支援員 とは？

人口の減少や高齢化が著しい地域にある集落の維持と活性化を図るため、地域の点検活動を通じて、生活状況の把握や住民と行政との連絡、調整等を行います。募集地域に居住している方や居住したことがある方で、日田市に住民票を有しており、地域の伝統や風習、集落の地理や実情に詳しい方に集落支援員として委嘱します。

活動地域と人数

天瀬地区	2名	中津江地区	1名
大山地区	2名	上津江地区	1名
前津江地区	1名	東有田地区	1名
大鶴地区	1名	夜明地区	1名

03.地域おこし協力隊紹介

隊員名 安東 宣子
活動テーマ ・カフェ運営支援、企画の実施
・地域課題解決への取り組み など

◆古民家カフェ運営支援
古民家カフェ「谷のくまちゃん家」の運営支援、メニュー開発支援(カキ氷)、カフェでの企画実施(ビアガーデン、子どもハロウィンなど)。

◆地域課題への取り組み
地域周り、高齢者宅訪問。地域団体支援(高齢者認知症予防の集まり、子ども食堂)、小学校読み聞かせボランティアなど。



秋 おすすめ! 梨かぼす 谷のくまちゃん家 **かき氷**

いちご
ゆず
抹茶
梨かぼす

各 500 円
飲み会等は 10 月中旬ごろまで
営業時間・定休日 13:00-16:00

日田市小野鈴連町 2285-5
TEL : 080-8385-3484

CAFE.HUMACHANCE



04.地域おこし協力隊紹介

隊員名 根田 政志

活動テーマ

「地場産品」の情報発信や新たな販路構築を通じて、観光誘客につながる仕組みをつくろう

漫画『進撃の巨人』を活用したまちおこしに合わせて、市内事業者の商品とのコラボをサポート。(約20社)これにより、今まで観光業に関わりのない事業者の観光への参加を図る事が出来ました。

また、これらの事業者の有志からなる任意団体「日田市コラボ事業者協同団体」設立・運営のサポート。その中から「進撃の日田コンシェルジュ」という企画が立ち上がり、観光客への情報発信の場が増え、ネットだけでは得難い情報の提供をできるようになりました。

進撃の日田コラボグッズを集めて市外で販売した催事も年間4回程度開催。東京駅での催事は観光課や多くの方のご協力により、2週間で480万円以上の売上を達成できました。



2022年 9月 進撃の日田 in 東京駅キャラクターストリート



左写真イベントのお客様の様子

05.地域おこし協力隊紹介

隊員名 判田 誠太

活動テーマ 自然を活用した観光に繋がる活動

協力隊3年目最後の年となりました。主として、登山研修、出野再発見ウォーク、筑後川源流トレイル大会を開催しました。

登山研修では関西や長野県で日本山岳ガイド協会の講習や試験を受けました。出野再発見ウォークでは、地元の方を公民館と共同して開催し、約60人集まり、歴史や文化、季節や風景を楽しんで頂きました。筑後川トレイルでは、県内のボランティアを中心に九州各地から参加をして頂き、延べ135人が集まり、秋の田来原周辺を満喫しました。その他、大山スマイルマルシェや地域の方との登山や子供登山など、観光に繋がる活動を行いました。SNSでも情報を発信しました。

筑後川源流トレイル



出野再発見ウォーク



06.地域おこし協力隊紹介

隊員名 宮崎 友彰
活動テーマ 野菜工房を中心に笑顔集まる地域をつくらう

初めまして、大鶴地区を中心に地域おこし協力隊として活動している宮崎友彰です。

私はやさい工房沙羅という地域の直売所を中心に活動しており、直売所のお手伝いをしたり、地域の困り事を解決したりしています。

今年は、地域交流のためのマルシェなどのイベントの企画・開催や直売所存続のためのクラウドファンディング実施、地域の方向けのスマホ教室の実施、カフェ・バーの運営、放課後児童クラブのお手伝い、SNSでの地域の情報発信など多岐に渡る活動をしました。

来年度はBRT開業に向けて、大鶴を地域の人たちと一緒に盛り上げていければと考えています。



お食事処 一夕 (いっせき)

カツ丼とちゃんぽんが大人気。昼は定食屋、夜は焼肉店に化身!

やさい工房沙羅 / 大鶴最多のInstagramはこちら

07.集落支援員紹介

支援員名 松木 健児

活動地区 前津江町

前津江町集落支援員の松木です。主な活動は、集落巡回や高齢者、地域の見守り活動をはじめ、前津江振興協議会、前津江町まつり実行委員会、椿ヶ鼻水源の森づくり事業の事務局支援、空き家の調査や移住対策及び公民館活動支援になります。

また、地元青壮年グループと有志で作る「山祭会議」では津江山系釈迦連峰山開きの事務局を担い、企画・運営を行っています。去年は、悪天候のため、イベントは中止になりましたが、登山者の安全を祈願し、スノーピーク奥日田キャンプフィールド内椿ドームにて、神事を執り行う事が出来ました。



【釈迦岳連邦山開きSNSアカウント】



Instagram



facebook

08.集落支援員紹介

支援員名 久積 英敏 活動地区 天瀬町

集落支援員5年目の久積英敏です。

自分の場合、高齢化や少子化で地域のお祭りやイベントが消滅する前に動画記録することを目的に集落支援員になりました。コロナ禍で地域の祭りなどが3年間休止状態となっています。集落巡回も屋外にいる方のみと話をするようにしています。そんな中、少しずつイベントが開催され、それに伴い新しくビデオ撮影を依頼されるようになりました。時にはイベントの賑わいにギター演奏を依頼されることもありました。集落を巡回して、新しく自治会長になった方から撮影依頼を受けることもあり、今年度20のイベントを撮影しました。1イベントにDVDとブルーレイまたはAVCHDの2種類のディスクを作成し、5年間で作成したディスクは、100年以上保存可能とされるMディスク十数枚を含め200巻を超えました。いつまくにち樂のDVDは教材として(2019年)、天瀬町洪水被害のDVDは避難訓練や市職員の研修の際に使われたようで、うれしく思っています。



09. 集落支援員紹介

支援員名 馬場 一洋

活動地区 天瀬町

集落支援員4年目になります、天瀬地区担当の馬場一洋です。現在、担当地区の老人クラブによるグラウンドゴルフの活動支援や、ハーモニカ教室の活動支援、また各地区の自治会主催の催事やイベント等の支援を中心に活動させて頂いています。また、現在急速化している高齢者世帯や独居世帯の買い物困窮化問題においても、地元商店さんとの連携で、買い物支援ができるように現在、取り組んでいます。(買い物金額1,000円以上~町内無料配達サービス) また、以前から取り組んでいた地域の賑わいづくりの取組としての朝市(10回開催で現在、休止中)も地域住民さんの要望も多く今春再開に向けて現在、準備中です。



10. 集落支援員紹介

支援員名 川村 美保

活動地区 上津江町

上津江地区担当集落支援員の川村です。

令和4年度は、支援員カフェの開催、集落調査、住民自治組織が行う一人暮らしや高齢者を対象にした週2回のお惣菜配達の補助、各イベントや地区ごとのミニデイ体操教室への協力などの活動を行いました。

今年度の活動で一番印象に残ったものは集落調査です。集落の現状を知るために、道路愛護や公民館管理、祭りなど各班長にお話を伺いました。班長さんの年齢も幅広く、集落の状況やそれぞれの思いを丁寧にお話ししてくれました。多くの方が「今はできるが5年、10年先はわからない」と不安を口にしていました。調査結果については、住民の方にも報告し、今後の集落活動などの参考になればと思っています。

調査でわかった課題について行政や住民自治組織と話をしながら、上津江に住んでいて良かった、安心して住んでいられる、と少しでも思えるように協力していければと思います。



1.1. 集落支援員紹介

支援員名 清田 朱

活動地区 中津江村

中津江では、令和2年7月豪雨で国道442号線が一時寸断されるなど、大きな被害を受けました。

道路の開通を機に、地域が元気になるようにと同年10月から野菜市を開催しています。野菜作りをしている方の励みに、そして地域の方々の交流が続くように、中津江おらづくり役場前で毎月開催中です。

令和4年4月からは、外出が難しい方のお宅へテーブルと椅子を持参する「テーブル訪問」をスタート。地元の民生委員や市の保健師、包括支援センターの方々とともに訪問しています。近所の方々にも寄っていただき、一緒に運動したり、健康に関する相談をしてもらうなど、暮らしの安心につなげられるよう努めています。

また、8月からは、ゆるっとサロン～カフェ陽だまり～を開催しています。地域の方に気軽に参加していただき、包括支援センターによる運動や、市の保健師による健康相談、地元の方を講師に工作教室などを行っています。

今後も地域の方が楽しみながら、そして安心して生活できるように私がお手伝いできることを続けていきたいと思っています。



12. 集落支援員紹介

支援員名 三笥 順子

活動地区 大山町

活動として、集落巡回、見守り訪問、地域の方々に集落の課題などを気軽に話していただく支援員カフェ、出張支援員カフェ、町の活性化の支援、空き家調査、休耕田活用支援（ひまわりの植栽）、健康維持活動の支援、大山地区社会福祉協議会カッスル隊部会の事務支援を行っています。毎日、たくさんの方と交流ができ楽しく仕事をさせて頂いています。

今年度は、地域の若者と失敗してもいいのでやってみよう!!とマルシェを始めました。毎回、たくさんの方が町内、市内、県外から訪れ、11回開催することができました。このマルシェを通じて、今後、移住や地域活性化につなげていけたらと思っています。そして、若者や子育て世代が元気にのびのびできる環境づくりに頑張ります。



13. 集落支援員紹介

支援員名 岡部 智香

活動地区 大山町

活動として、町内の巡回、地域の方たちに集落の課題などを気軽に話していただく『支援員カフェ』の取り組み、各地区の健康相談や地域の方が公民館などの身近な場所に集いレクリエーションや体操、お茶会などの活動を通して楽しく過ごす『ミニデイ』等のお手伝い、公民館事業のお手伝い、地域イベントのお手伝いなどを行っています。

今年度は、支援員室を離れ地区内でも出張支援員カフェを開催したり、地域の方と町の活性化につなげようとマルシェを始めました。地域の方をはじめ、県内外から多くの来場者が来ています。町のPRにつながればと思います。

今後も、地域の方の笑顔があふれ安心して楽しく生活できるようにお手伝いできればと思います。
よろしく願いいたします。



14. 集落支援員紹介

支援員名 後藤 真澄

活動地区 東有田

今年度も、新型コロナウイルス流行の中、不安と背中合わせの活動でした。そうした中、本年度は、従来からの集落の巡回・外出支援・個々の相談・認知症予防カフェ等の教室・地区団体の支援活動に加えて、新たに地域の方々の手作りの品や不要品など販売するマルシェを開催することができました。このマルシェの活動でわずかですが、収益金を地域や社会貢献に活用することができました。これからも、微力ですが集落支援員の皆さんや地域の方の力をお借りしながら地域活性化のお手伝いができればと思います。



地域住民サポートと地域活性化



15. 集落支援員紹介

支援員名 梶原 昭彦

活動地区 大鶴

大鶴地区の集落支援員の梶原です。

令和4年度の主な活動は、

- ①地域住民依頼のサポート作業
- ②博多～日田ツアー企画による芋掘り体験
- ③例年恒例の各地域交流餅つき大会
- ④静修館門松づくり(まちづくり協議会)
- ⑤耕作放棄地の景観重視の有効活用(菜の花、ひまわり)

今後も、住民サポート、耕作放棄地の有効活用、地域活性化(体験、見学、キャンプ等)の出来る町になる様に住民の方々と協力出来ればと思います。



16. 集落支援員紹介

支援員名 福澤 恒太

活動地区 夜明

夜明地区を担当しています集落支援員の福澤です。
令和4年度は、夜明地区の巡回のほか、以下の支援活動を行いました。

○夜明地区の環境整備を行う「桜守の会」の草刈り作業のうち、崖上や斜面等の危険な場所での除草作業等を行いました。

○夜明にこここ保育園の農業体験において、耕運や畝づくりの手伝いを夜明中町老友会有志とともに行いました。

○地元管理である里道の危険個所の対策工事の手伝いや、整地等の作業を行いました。

○所有者が地区内に居住しておらず管理が行き届いていない山林等で、隣家や隣地に影響を与えている樹木について、所有者の許可を得て伐採を行いました。また、公民館や地域の管理施設の樹木伐採作業も行いました。

○地域のまちづくり団体が行うイルミネーションイベントのイルミネーション製作や設置撤去作業等の支援を行いました。また、JR

ウォーク参加者への「おもてなし」等、地域活動の手伝いも行いました。

今後も、地域の安心安全な住環境の維持等に貢献していきたいと思えます。



17.お問い合わせ

日田市地域おこし協力隊、集落支援員への活動等に関するお問い合わせについては日田市まちづくり推進課までご連絡ください。

また、Facebook で地域おこし協力隊の活動を投稿しておりますので、そちらも合わせてご覧いただけると嬉しいです。

Facebook で活動を
発信しています。



〈ご連絡先〉

日田市まちづくり推進課

TEL:0973-22-8356

E-mail:

machidukuri@city.hita.lg.jp

